

むく
報い

ほうび

親おやの手伝いてつだをしたら、ほうびをもらいますか。どんなほうびをもらっているか、つぎの空白くうはくに書いてください。

ひと たいせつ
人が大切にしていること

ひと たいせつ
人が大切にしていることは、誰でも人の上に立ちたいと思うし、人から尊敬そんけいされたいと思います。又、自分また じぶんのしたことに對して、ほうびを求めもとるのはあたりまえになっています。

なに けいかく た じっこう
何かの計画を立てて実行にうつした場合、その結果けつかが良ければそのまま引き続き実行し続けられるけれど、結果が悪ければその計画をなおさなければなりません。なんでも結果によって判断されてしまいます。

がっこう しけん ばあい おな
学校の試験の場合も同じで、試験の結果によって人ひとが判断はんだんされてしまいます。決してその人がどれだけ

努力どりよくしたかについて評価ひょうかされません。

イエスさまが大切にしていること

イエスさまが大切にたいせつにしていることについて、今日きょうの福音書ふくいんしょでは、たとえ話ばなしではつきり示しめされています。

人ひとから尊敬そんけいされたい、人ひとの上に立たちたいと思おもう人ひとほどけいべつされるのです。自分じぶんのした行為こういの報むくいを求もと

めてはいけないとも言いわれています。結果けっかではなく、

その人ひとがどれだけ努力どりよくしたか、どれだけ人ひとのことを思おもって行動こうどうしたかが問とわれているのです。

人ひとの前まえでうまく話はなせる人がほめられるのではあり

ません。そうではなく、人ひとの前まえでうまく話はなせなかった

人ひとが努力どりよくすることによって、うまくはないが自分じぶんの

意見いけんをみんなの前まえで表現ひょうげんできたとき、その人ひとの努力どりよくをみんなでほめるべきなのです。

こうしてみると、イエスさまが大切にたいせつにされたことは、人ひとが大切にたいせつにしていることとずいぶん違ちがっています。

